

本部広報2011-062

2011年11月10日

東日本大震災におけるJAF特別支援隊の活動映像を公開 ～被災車両の移動および原発警戒区域からの車持ち出し支援活動を編集～

JAF（一般社団法人日本自動車連盟、会長 田中節夫）は、東日本大震災の被災地に派遣した「JAFロードサービス特別支援隊」の活動映像を編集し、JAFホームページにて公開しました。

津波による被害が大きかった宮城県・岩手県において、被災車両の移動にあたった第一次活動。さらに、東京電力福島第一原子力発電所の事故による警戒区域内において、避難住民が残した車両持ち出しをサポートした第二次支援活動。これら過酷な状況下で活動した隊員は、合計544名にのぼりました。

JAFでは、こうした大災害時に備え、訓練を積んだ特別支援隊を組織しています。これからも社会のため、自動車ユーザーのために活動を続けていきます。

■活動記録映像は→JAFチャンネル（URL）

◇第一次支援活動（宮城・岩手における被災車両移動活動）



◇第二次支援活動（原発警戒区域からの車持ち出し支援）



※当記録映像をご使用になりたい場合は、以下JAF広報部へご連絡ください。

このニュースリリースへのお問い合わせは、

JAF広報部 電話03-3578-4920 へ お願いします。